

ますい
お子さんへの麻酔のながれ

しゅじゅつ まえ

た の

手術の前は、食べたり飲んだりできません。



た の

い な か の こ

じ ょうたい ま す い

食べたり飲んだりしたものが、胃の中に残っている状態で麻酔をかけると
胃の中のものが逆流して肺に流れ込み、重い肺炎を起こすことがあります。

かなら せ い げ ん

必ず制限をまもってください。

あす ぶん

だ

の

明日の分のおくすりは、出されたものだけ飲んでください。



しゅじゅつ さい けつあつ さ ち と

手術に際して血圧が下がったり、血が止まりにくくなるおくすりがあります。
わたし かんじや の

私たち、患者さんがどんなおくすりを飲んでいるかわかっていますので、
心配しないください。

ほごしゃ しゅじゅつしつ なか いっしょ はい

保護者も手術室の中まで一緒に入っていただけます。



びょうとう こ

きんちょう

つか

病棟でお子さんの緊張をとるためのくすりを使うときもあります。

しゅじゅつしつ はい

しんでんす けつあつけい

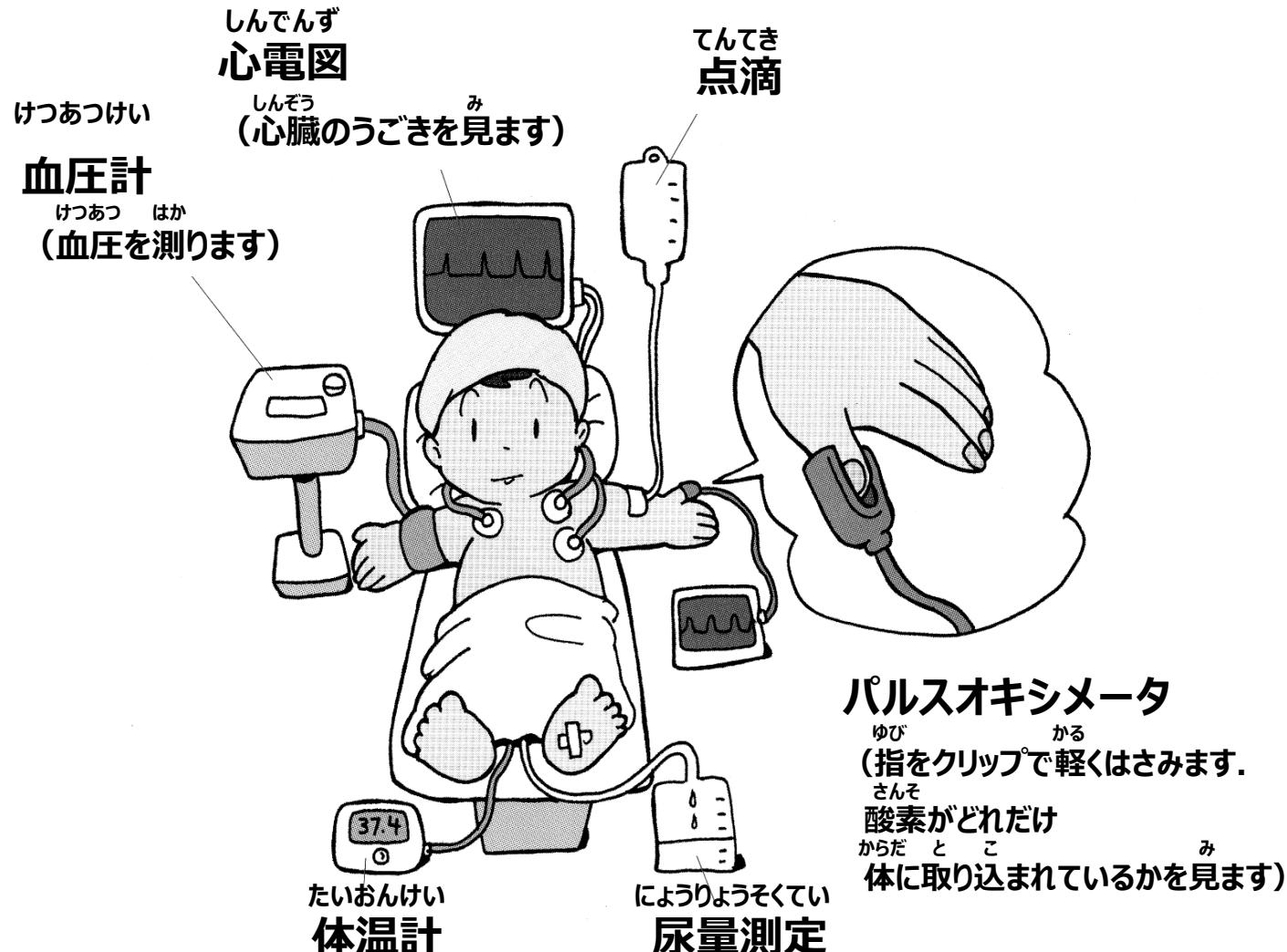
手術室に入ったら、心電図や血圧計などのモニターをつけて

てんてき

点滴をとります。

てんてき にゅうしつまえ びょうしつ

(点滴は、入室前に病室でとることもあります)



かお

しんこきゅう

かえ

顔にマスクをあてますので、深呼吸をくり返してください。

さんそ　す

じゅうぶんに酸素を吸っていただきます。



てんてき くすり とうよ

ねむ

点滴から薬が投与されて、いつのまにか眠ってしまいます。



こ ね てんてき
お子さんが寝てしまつてから点滴をとります.
かんせん ねむ いた かん
完全に眠つてからとるので痛みは感じません.



こ ね ほごしゃ かた たいしつ
お子さんが寝てしまつたら保護者の方には退室していただきます.
しゅじゅつしゅうりょう びょうとう ま
手術終了まで病棟でお待ちください.

こきゅう たす くち はな のど おく きかん
呼吸を助けるチューブを口（または鼻）から喉の奥の気管
い かんせん ねむ いた かん
に入れます。完全に眠ってから入れるので痛みは感じません。



か
チューブの代わりに、やわらかいマスクを入れることもあります。

しゅじゅつご いた と のぞ まっしょしんけい

手術後の痛みを取り除くために末梢神経ブロックを おこな 行うこともあります。

しゅじゅつ ばしょ
手術する場所によって
した また つ ね
わきの下, 股の付け根,
ひざ うらがわ おこな
膝の裏側などに行います



ふくぶ せなか おこな

腹部や背中に行うこともあります。

かんぜん ねむ

おこな

いた

かん

完全に眠ってから行うので痛みは感じません。

ちょうおんぱがぞう
超音波画像で
しんけい かくにん
神経を確認しながら
おこな
行います



しゅじゅつちゅう ますい かんせん ねむ

いた かん

手術中は麻酔で完全に眠っているため、痛みは感じません。

ますいかい かなら
麻酔科医が必ず
そばにいて患者さん
に変化がないか
みまも
見守っています

す～



しゅじゅつ お

きかん はい

ぬ

手術が終わったら、気管に入っていたチューブを抜きます。



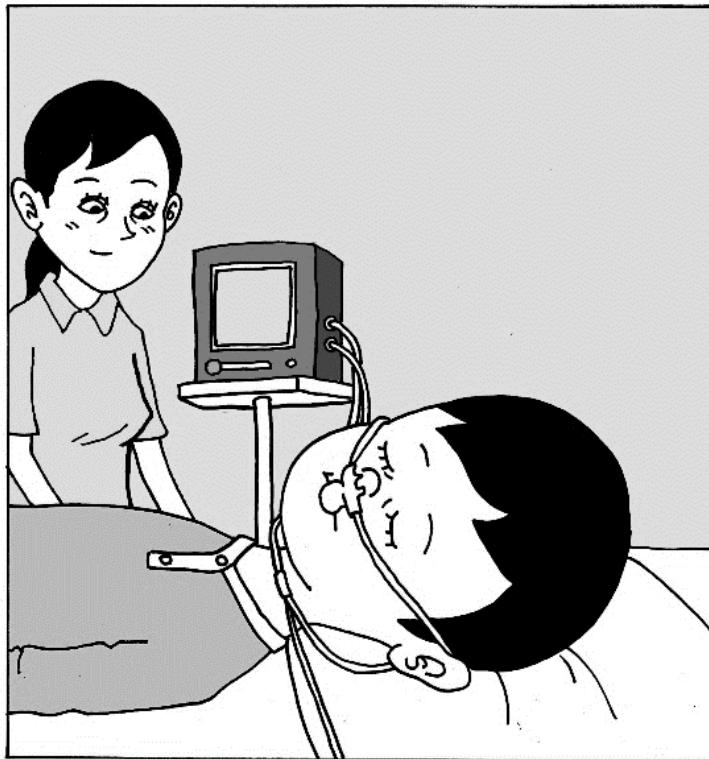
ますい さ びょうしつ もど
麻醉から醒めたら病室に戻ります。
ちょくご さ おぼ
(直後はぼんやりしていて、醒めたときのことを覚えていないこともあります)



しゅじゅつご

さんそ とうよ

手術後，しばらく酸素を投与します。



かくせいじこうふん

しゅじゅつご

あば

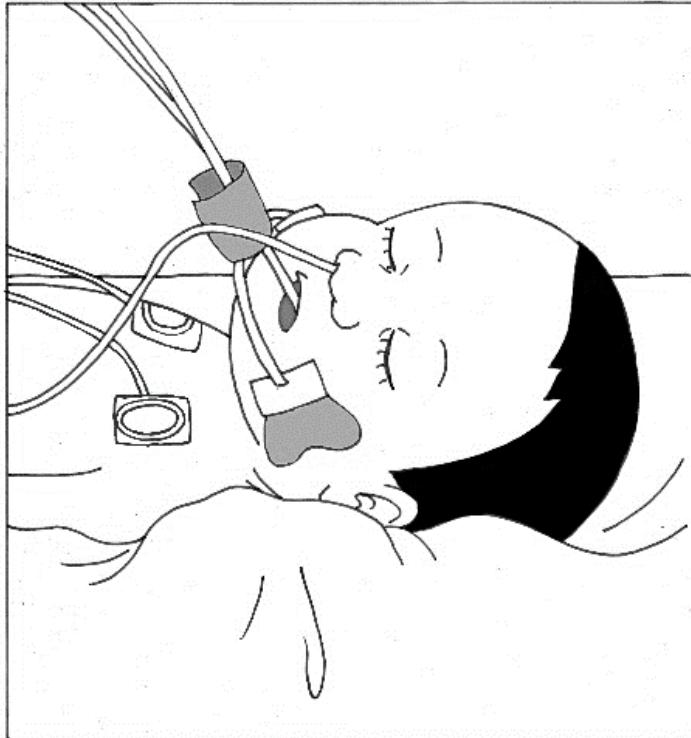
覚醒時興奮といって，手術後すぐに暴れたりすることがあります。

しんぞうしゅじゅつ

心臓手術などでは、手術後しばらくチューブを入れたままで

じんこうこきゅう けいそく

で人工呼吸を継続することがあります。



ねむ

つか

くる

おも

眠るためのくすりを使いますので、苦しい思いはしません。

ぜんしんじょうたい

あんてい

ぬ

じんこうこきゅう しゅうりょう

全身状態が安定してくれば、チューブを抜いて人工呼吸を終了します。

い は きす かのうせい
チューブを入れることで歯を傷つける可能性があります。
は い ば さ ば かた ますいかい
グラグラしている歯，入れ歯，差し歯がある方は麻酔科医に
し
お知らせください。



くち ひら かた あご いた かた くび うご かた
口が開きにくい方，顎に痛みがある方，首が動かしにくい方，
くび しゅじゅつ う かた ますいかい し
首の手術を受けたことがある方も麻酔科医にお知らせください。